

ひめじ市民法律事務所

# 市民法律だより

## 明けましておめでとうございます

2016年の幕が明けました。  
1年が経つのは早いですね。今年は次の一節を。

「大事なのは時間と競争することではない。どれくらいの充足感を持って42kmを走り終えられるか、どれくらい自分自身を楽しむことができるか、おそらくそれが、これから先より大きな意味をもってくることになるだろう。数字に表れないものを僕は愉しみ、評価していくことになるだろう。そしてこれまでとは少し違った成り立ちの誇りを模索していくことになるだろう。僕は[中略]限界を知りつつ、なんとか少しでも長く自分の能力と活力を保ち続けようとする一人の職業的小説家に過ぎないのだ。」

(村上春樹「走ることについて語るときに僕の語ること」より)

依頼者のお話しに耳を傾け、証拠を手に取り、事件が立ち現れて、問とミッションが与えられる。裁判に向かっていく弁護士とそれを支える事務局の仕事は、時にキルティングのようで、丁寧な仕立屋さんの仕事に似ています。同時に、弁護士の、書面を書きあげていく日日の仕事は、多くの場合、マラソンの辛さや愉しみに譬えることもできます。しかしその充足感は、依頼者の苦痛と社会のきしみを現実にとらげることにつながったかどうかといった事柄ときちんとリンクしていて、走っているときの走りやすさや走った後の「幸せ」感、自己完結型ではなく、司法や、それを取り巻く社会の空気感とも結びついています。

今、この国に迫り来る自由と民主主義の危機、そして日本社会の将来を思わずにはおれません。

新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお願い申し上げますとともに、市民法律事務所の、市民のための温かく力強い事務所であり続けようとする志と目線も新たにして、新春のご挨拶と致します。

2016年 申年正月 所 員 一 同



### 発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平田 元 秀

弁護士 吉 谷 健 一

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

### コンテンツ

年始のご挨拶	1
弁護士の小話	2
弁護士のよもやま話	3
事務所旅行	4
事務所員アンケート	5
行ってきたよこんなお店	6
編集後記	6

## － 憲法公布70年の年明けに －

弁護士 平田 元 秀

昨年は戦後70年の年でした。そして今年は日本国憲法公布70年の年を迎えます。

「今や私の世界は明るく光にみちていた。夏の雲も、白樺の葉も、山も、町も、すべてはよろこびに溢れ、希望に輝いていた。私はその時が来るのを長い間のぞんでいた、しかしまさかそのときが来ようとは信じていなかった。

これから私は生きはじめだろう、もし生きるよろこびがあるとすれば、これからそれを知るだろう。私は歌い出したかった。」

これは、「加藤周一を記憶する」(成田龍一著・2015年1月)の中で引用されている加藤周一さんの「内科教室」という作品にでてくる「八月一日」という章の一節です。

世界恐慌(1929年)、満州事変(1931年)、二・二六事件(1936年)、国家総動員法制定(1938年)、日独伊三国同盟(1940年)、太平洋戦争(1941年)、学童疎開(1944年)、東京大空襲、沖縄戦、原爆投下(1945年)…。加藤周一さんのこの言葉は、「長い15年戦争」期を経た同時代の国民の「平和」への渴望と、終戦の喜びをよく伝える言葉だと思います。こうした思いと、日本国憲法の平和主義を国民が受け入れ、消化し、自分たちの国の法文化の分ちがたい血肉としていったこととは、一体のものとして結びついています。

ところで、昭和天皇の「太平洋戦争開戦の詔勅」は、「東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス」の言葉で結ばれています。ここで用いられている平和と憲法の「平和」主義とは、異なるものです。平和という言葉は、余りにも為政者によって戦争の手段として便利に使われ、容易に手垢にまみれてしまいます。

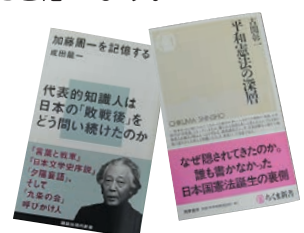
しかし、日本国憲法の「平和」主義は、戦前わが国が他国の国民に対して現に行った、「殺し尽くす、焼き尽くす、奪い尽くす」非道な行為全ての跳ねっ返りを受けて、敗戦に至る過程で「焼き尽くされ、殺し尽くされ」、最後は、広島・長崎に原爆を落とされるという、非人間的で残虐な行為を受けても、非難の声すら挙げることもす

出来なかった、それだけの自分勝手なことをしてきた、それら全ての血の犠牲の上に立って、「もう暴力によって人を押さえつけて言うことを聞かせようなんて馬鹿な考えは止めよう」「もう二度とこんな過ちは繰り返さない」と誓った上に打ち立てられた、私たちの本当の反省と悔悟の心の岩盤に、それこそ苔のむすまでと深く刻まれた、そういうものです。

「もう二度と戦争はしない。」日本国憲法に刻印されたこの国民の平和への誓いが、世代を超えて受け継がれていることを、私は、2015年9月18日の深夜、国会正門の内側で、あらためて確認することが出来ました。

昨夏以降は、イスラムに関する沢山の本を読みました。中でも「イスラムの読み方」山本七平・加瀬英明、「大世界史」池上彰・佐藤優は「IS」理解にあたり示唆のある本でした。イスラム原理主義の国家や統治構造が、政教を分離する他の国々とは違う固有の動き方をすることは理解しなければなりません、イラク戦争が「IS」を生み出す大きな時代背景を培っている現状は、まさに外国の軍隊の理不尽な戦争行為が歴史の後退しかもたらさないことを再び証明しました。政府間協力による平和的生存権の増進のための運動は、政府間協力による累進課税法制、消費者・労働者保護法制の増進のための運動と同様、現実に一歩一歩推し進めるべき課題です。

憲法の読み物としては、古関彰一「平和憲法の深層」(2015年5月)、そして、さらに身近なところで、猪野亨ほか「マスコミが伝えない裁判員制度の真相」(2015年3月)を興味深く読みました。言葉を削りだし、書き物として形にし、世に送り出すことの重要性を思います。考え続け、書き続けることが大事だと思います。



## 「姫路城将棋イベント」

弁護士 吉谷 健一

姫路城グランドオープン記念として、黒田官兵衛の誕生日である11月29日に合わせて、大手前公園で人間将棋をするという広告を目にしました。

人間将棋は、プロ棋士が将棋を指すのですが、戦国衣装に身を包んだ人間が将棋の駒となって、大きな盤上を動き回るといったものです。

将棋ファンであれば、山形県天童市で行われる伝統行事としておなじみのイベントなのですが、あの「人間将棋」が姫路で行われるとあらば、見に行かない手はありません。

初日は、午後からの参加となりましたが、早速の人間将棋は、明石出身の長谷川優喜女流二段と、加古川出身の村田智穂女流二段の対戦です。

甲冑を身にまとった武将姿で、高いところから駒に指示します。

解説は、軽妙なトークで有名な神吉宏充七段や、将棋愛好家で知られるシャンパーハットのとつじさん。

駒役は、地元の中学生の皆さん。

実際の人間を駒として使うことに対する最低限の敬意として、全ての駒を1回は動かす必要があるというルール上の制約があります。

ずっと同じ場所に座ったまま終わったらつまらないからです。

戦型は、長谷川女流の四間飛車に対し、村田女流の居飛車穴熊。

「そちの居飛車穴熊は見飽きたぞ」と長谷川女流。

普通の将棋は静かに指すものですが、人間将棋は一種のエンターテイメントですから、時々不規則発言が飛び出します。

村田女流が4二に角を据えて歩越し銀から7筋の角頭を狙ってきたのに対し、長谷川女流は6五歩と反発して開戦。

この時点で、盤上の端で座っている9九や9一の香車は、相手に取られない限り、金輪際動く機会が訪れない可能性が高くなってきました。

長考した末、長谷川女流の発した言葉。

「ここはお互い協力せぬか？」

阿吽の呼吸で、互いに全ての駒を動かすようにしたうえで、再び戦闘開始です。

戦いは、長谷川二段の穴熊への端攻めを凌いで、下段飛車から銀冠を速攻のカウンターで崩した村田二段の勝ち。

初めての人間将棋を堪能させていただきました。

二日目は、将棋好きのN川弁護士と一緒に見物です。

午前の初めのプログラムは、小学生でありながらアマ二段の男の子と、ベテラン福崎文吾九段の対局。手合いは二枚落ちでしたが、落ち着いたミスのない指し回しで、終始優勢のまま男の子が勝利しました。この男の子は、井上慶太九段の将棋教室に2年前から通い始めて、10級からあつという間に二段まで昇ってきたそうです。恐るべし。

予定より早く将棋が終わったので、急遽トークショーが行われました。この日のゲストの中では紅一点、NHK杯の棋譜読上げでもお馴染みの室谷由紀女流二段が目玉でした。その他、井上慶太九段と谷川浩司九段の師匠である若松政和七段は、両者の若かりし頃の思い出話を披露されました。

そして、二日目の人間将棋は、久保利明九段と山崎隆之七段の対局です。

人間将棋は、対局する棋士が「2六歩」など符号を読み上げて手を指示しなければならず、後手は盤面を逆から見て符号を考えなければならないため、久保九段は2回ほど符号を間違えて、「符号も読めないのか」と山崎七段から辛口のツッコミが入っておりました。

山崎七段の舌鋒にひるんだ訳でもないでしょうが、対局は山崎七段の勝ち。

他にも、参加棋士のサイン色紙が当たる詰将棋クイズコーナーがありました。室谷女流の大ファンであるU田弁護士にサイン色紙ゲットを自慢すべく、室谷女流の作品に挑みましたが、解くこと自体にかなり苦労しました。室谷女流は詰将棋の創作が初めてということでしたが、初めてとは思えない秀作だと思います。

二日間にわたるイベントでしたが、お城の間近で戦国衣装で人間将棋というのは、本場の天童にもない魅力だと思います。来年以降は未定ですが、ぜひ恒例イベントとして定着してほしいものです。

姫路城グランドオープン記念  
祝賀 人間将棋 姫路の陣  
詰将棋クイズ 室谷 由紀女流二段

9	8	7	6	5	4	3	2	1
							▲	飛
							▲	二
							▲	三
							▲	四
							▲	五
							▲	六
							▲	七
							▲	八
							▲	九

ヒント 最後は空王手





## 夏の一大イベント、事務所旅行

今年の事務所旅行は、高知県の吉野川でのラフティングをメインに四国へ行って来ました。ラフティングは初日の午後の半日コースを予約していたので、琴平に立ち寄り少し早めの昼食にうどんを頂いてからラフティングベースに到着。ウェットスーツに着替えライフジャケットを装着し、いよいよ川へ入りました。ボートにそれぞれスタッフの方が付いて下さり指示をして下さるのでとても安心でした。ボートに乗り少し進んだところで、まずは川に飛び込むことに。ドキドキしながらも思い切って飛び込んでみると足が全然つかない深さで予想外に体が深く沈み、ちょっとしたパニックになりながらもなんとか水面に浮上しボートへ這い上がりました。激流を下ったり、緩流のところでゲームをしたり、川を泳いだり、大きな岩によじ登り飛び込んだりと、かなり刺激的な体験の連続で、あっという間に終了してしまいました。

その後は琴平へ戻りお宿に到着し、一日目は終了。

二日目は、朝一番で金刀比羅宮に登り散策しました。暑くなるからと朝一番に出発しましたが、折からの猛暑ですでにかなり暑く、汗だくになりながらも奥社までの1368段の石

段を全員登りきりました。下る途中で休憩に立ち寄ったお店のかき氷は生き返るような美味しさでした。

そして琴平を後にし、瀬戸大橋を渡り倉敷へ。瀬戸大橋のそばにある、せとうち児島ホテルで、窓いっぱいひろがる景色を見ながらフレンチを頂き、その後美観地区に移動して大原美術館を見学した後、帰路につきました。

今回の旅行で体験したラフティングは、想像していたよりもかなり楽しくて、絶対にまた行きたいです。今度は一日コースでもいいかな？  
(川)



## 『パレードに行ってきたよ！』

8月29日に『安保法制関連法案&特定秘密保護法反対！！』兵庫パレードがあいにく雨という天候の中、神戸・尼崎・豊岡・姫路の4ヶ所で開催され、姫路会場では新聞報道では500人以上もの大勢の人が集まってくださいました。

大手前通り・みゆき通り周辺を4つのグループに別れパレードしました。パレード初参戦の私はコールしながらパレード？そんな恥ずかしい…(>\_<)という心境でした。

しかし、最初は戸惑っていた私もみんなの声を聞いているといつしか大きな声を発していました。『安保法案絶対反対！秘密保護法絶対反対！自衛隊を戦場に送るな！』などなど。

すれ違う人の好奇心な目も、何をやっているのかという私たちへの関心の目。これで一人でも仲間に加わってくれたらいいことだなと感じました。色んな人とも出会えるし、いい経験でした。  
(ひ)

# 事務所員アンケート



事務所員全員にインタビューしました!!

## ★ これって本当?

自分が信じて疑わなかった伝説、言い伝え、おぼあちゃんの知恵袋

### ★ 「今川焼き」

みなさん、「今川焼き」とか「回転焼き」とかいうあの粒餡の入ったアツアツでいただくやつ、あれは、私は全国的に「御座候」という名前だと思ってました。信じて疑わなかったです。(平田)

★ 申年の今年、赤い下着をつけると健康で過ごせるらしい。某有名女性下着ブランドも12年ぶりの商機に準備万端だとか。行列をみると並ばずにいられない私。やっぱり買っちゃうんだろうな。(平田美)

★ すいかの種を食べてしまうと虫垂炎になるという言い伝え。大人になってから、食べても大丈夫と知ったけれど、いまだに絶対に飲み込みません。(川上)

★ 司法試験の択一試験の開始前に栄養ドリンクを飲むと、飲まないときと比べて2、3点上がると力説する友人を信じて、試験本番や模擬試験の前に愛用しておりました。(吉谷)

### ★ 食べてすぐに横になると牛になる

子供のころ、まだ小さかった弟に「食べてすぐ寝たら牛になるねんで」と言うので、しばらくしてから「姉ちゃん、もういい?」と聞いてきて、笑っちゃった思い出が…(溝江)

★ 黄色のフォルクスワーゲンを100回見ると願いが叶う。(途中で赤のフォルクスワーゲンを見るとリセットされまた1からやり直し)\*子どもの頃の話(^o^)(南)

## ～支部旅行に参加して～

今年は、平田弁護士が支部長ということもあり、初めて支部旅行に参加させていただきました。行き先は、鳥羽・伊勢志摩で、私は修学旅行以来となります。

親睦委員の先生方が作られた完璧なしおり(バスガイドさんが参考にさせていただきたいと言われたくらい)が事前に配られており、きっと楽しい旅行になるんだろうなと思ながらも、当事務所からの参加は、弁護士2名と事務局1名でしたので、初めてお会いする方との旅行に前日から緊張…

さて行程が始まります。

一日目は、「特急しまかせ」に乗って鳥羽に向かいました。とにかくこの特急がすごいんです。シートのクッションが立派で、座席間も広くて、ゆったりと移動が楽しめるようになっています。車両探検を楽しみながら、二時間ほどで、鳥羽に到着。和食とイタリアンに分かれて昼食をいただいた後は、一日目のメインイベントである「鳥羽水族館」に向かいました。ここも修学旅行以来です。ちょうど「セイウチの笑(ショー)」の時間だったので、平田・吉谷弁護士と一緒に見に行ってみました。

セイウチ2頭が目の前までやってきます。子供がひくくらいでっかくてびっくり!ショーを堪能した後は、「スナドリネコ」という珍しい生き物が見たくて、先生を誘って目的のゾーンへ。我が家のネコ達は、水が苦手なのに、この「スナドリネコ」は、水に入って魚を捕まえて食べるんです!先生は退屈されてるかなと思ったら、そのゾーンに「ドクターフィ

ッシュ」と呼ばれる角質を食べしてくれる魚がいて、両先生は「うわあ」言いながら手を浸けていらっしゃいました。

その後も館内を楽しんだ後、水族館をあとにし、一日目の宿である「伊勢志摩ロイヤルホテル」に向かいました。夜には、先生方との宴会があり、姫路支部の親睦力の高さを感じることが出来ました。

二日目は、リアス式海岸を眺めながらのクルージングを楽しんだ後、二見浦に立ち寄り、伊勢神宮を目指しました。

お伊勢さんも修学旅行以来となります。絶対寄りたかったのが「赤福本店」。到着後真っ先に赤福本店での買い物済みませ、平田弁護士に「ひつまぶし」をご馳走になり、お腹いっぱいになった一行(弁護士3名弁護士会事務局4名)は、それぞれの目的に向かって行動開始。

先生方は伊勢神宮へ。私達女性陣は、おかげ横丁でお土産を買いに。出発時間まで楽しんだのでした。

ここで、私は二日間の行程を終え帰路に着くことになりました。その日の夜は、先生方による腕相撲大会や三日目には長島スパーランドなどの行程が待っているようで、後ろ髪を引かれながら、家路に着いたのでした。

最後に、前日まで緊張していた私ですが、皆さんにとってもよくしていただいて、楽しい旅行になったことは言うまでもありません(^o^)/本当にありがとうございました。

(溝)



## ～行ってきたよ こんなお店～

イタリア食堂「ラ・ボナ・フォルケッタ」に行ってきました。姫路市役所から南西に徒歩5分ほどの飾磨街道沿いであって、店内はテラコッタや木の暖かみのある落ち着いた雰囲気のお店です。



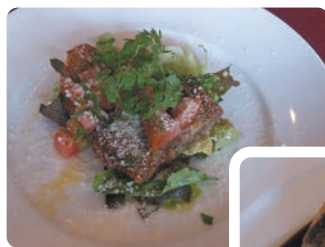
パスタランチもあります。セッカくなので本日のメイン料理がついたBランチを頼みました。

はじめにお任せ前菜。ノルウェイ産サーモンと日向鶏のロール焼、姫路ナスのトマト煮込み、ズッキーニとほうれん草のイタリアンオムレツ、あやめ雪のソテー・パルマ産ハムのフリッタのせと盛りだくさん。小かぶのあやめ雪は初めてでしたが、ほんのり甘みがあって、

ハムのフリッタの塩加減ととてもマッチしています。



本日のパスタはハリイカとキャベツのオイルベースをチョイス。キャベツのシャキシャキした食感とイカのぷりぷり感が絶妙。



メイン料理は魚が播磨灘産スズキのソテーにパプリカとナスのカポナータ添え、お肉は和牛もも肉ミラノ風カツレツと加古川産無農薬ロメインレタスのサラダ添え。大好物のカツレツは柔らかくて衣がさくさくで美味しい。

プチドルチェはパンナコッタと朝採れのいちじく。優しい甘みで溶けていく感じが幸せ～。地場産の食材がたくさん使われていて、シェフのこだわりが感じられました。自家製パンと飲み物も付いて、お得な気分でした。できればワインも飲みたかったなあ。

(美)



### 編集後記

新しい年が明け、事務所報も第12号を皆様にお届けすることが出来ました。

今回の事務所員アンケートには、「昔、聞いた言い伝えや信じてきた伝説」などを集めてみました。皆様の話題の一つに上れば幸いです。

2016年は、申年です。申年の人には、「超ポジティブな頭の回転の速い人」という特徴があると言われていよう。もし周りに申年の人がいるなら、一緒に行動してみると、新たな発見があるかもしれません。

新しい年が皆様にとって、幸せな一年になりますように。

(溝)